

「韋駄天おまさ」こと

白洲正子の西国巡礼 京都編

「韋駄天おまさ」と仲間内で、呼ばれていたという彼女は、自由奔放に日本各地を巡り、独特の感性や美的センスで、日本の文化や芸術、信仰について、数多くの随筆・紀行・評論を残しました。

そんな彼女の心を魅了した「観音菩薩」という存在。その「観音菩薩」を三十三ヶ寺（及び番外札所）巡礼するのが「西国三十三所」巡礼です。本シリーズでは、京都市内の札所、四ヶ寺について解説いたします。



◆講 師 小嶋 一郎(こじま いちろう) さん

京都産業大学 日本文化研究所 上席特別客員研究員
仏像ソムリエ、京都検定一級(初代合格者)

◆日 時

① 9月15日(火) 午後3時～4時15分	(座学) 醍醐寺・今熊野観音寺 編
② 10月20日(火) 午後3時～4時15分	(座学) 清水寺・六波羅蜜寺 編
③ 11月10日(火) 午後1時～ 4時30分頃 (予定)	(現地学習) 建仁寺と六波羅蜜寺 (京都市) 阪急「京都河原町」駅 中央改札(地下)前 集合 雨天決行 ※当日朝9時に警報発令中の場合は中止

◆場 所 中央公民館 視聴覚ホールほか

◆定 員 先着20名 (猪名川町在住・在勤の人)

※③は座学2回受講の方対象 ①②は50名まで受講可

◆受講料 無料(交通費、現地講座の際の拝観料等は実費負担)

◆受 付 8月1日(土)より 公民館窓口・電話にて受付

*8月21日(金)以降は、空きがあればどなたでも申込みいただけます。

*手話通訳及び要約筆記が必要な方(※①、②のみ)は、8月20日までに 中央公民館
(FAX:072-766-8345) に お申込みください。

猪名川町中央公民館 TEL072-766-8432